

登録有形文化財(建造物)の登録について

令和元年11月15日(金)、国の文化審議会(会長 ^{さと}佐藤 ^{まこと}信)は、文部科学大臣に対し、文化財保護法の規定により、133件の建造物を文化財登録原簿に登録するよう答申を行いました。

その結果、東広島市内の建造物14件(黒瀬町の金光酒造8件、安芸津町の榊山八幡神社6件)が新たに国の登録有形文化財(建造物)に登録されることになりましたのでお知らせします。

■ 答申が行われた登録有形文化財(建造物)の概要

| 登録数 | 新規登録 | | 累計 | |
|-----|----------------------|-------------------|-------------------------|--------------------|
| | 133 件 (うち東広島市分 14 件) | 22 都道府県 40 市町村(区) | 12,590 件 (うち東広島市分 99 件) | 47 都道府県 954 市町村(区) |

○時代別

| | 江戸以前 | 明治 | 大正 | 昭和 | 計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 新規登録 | 27 | 39 | 24 | 43 | 133 |
| うち東広島分 | 1 | 5 | 2 | 6 | 14 |
| 累計 | 2,251 | 4,014 | 2,570 | 3,755 | 12,590 |
| うち東広島分 | 5 | 28 | 39 | 27 | 99 |

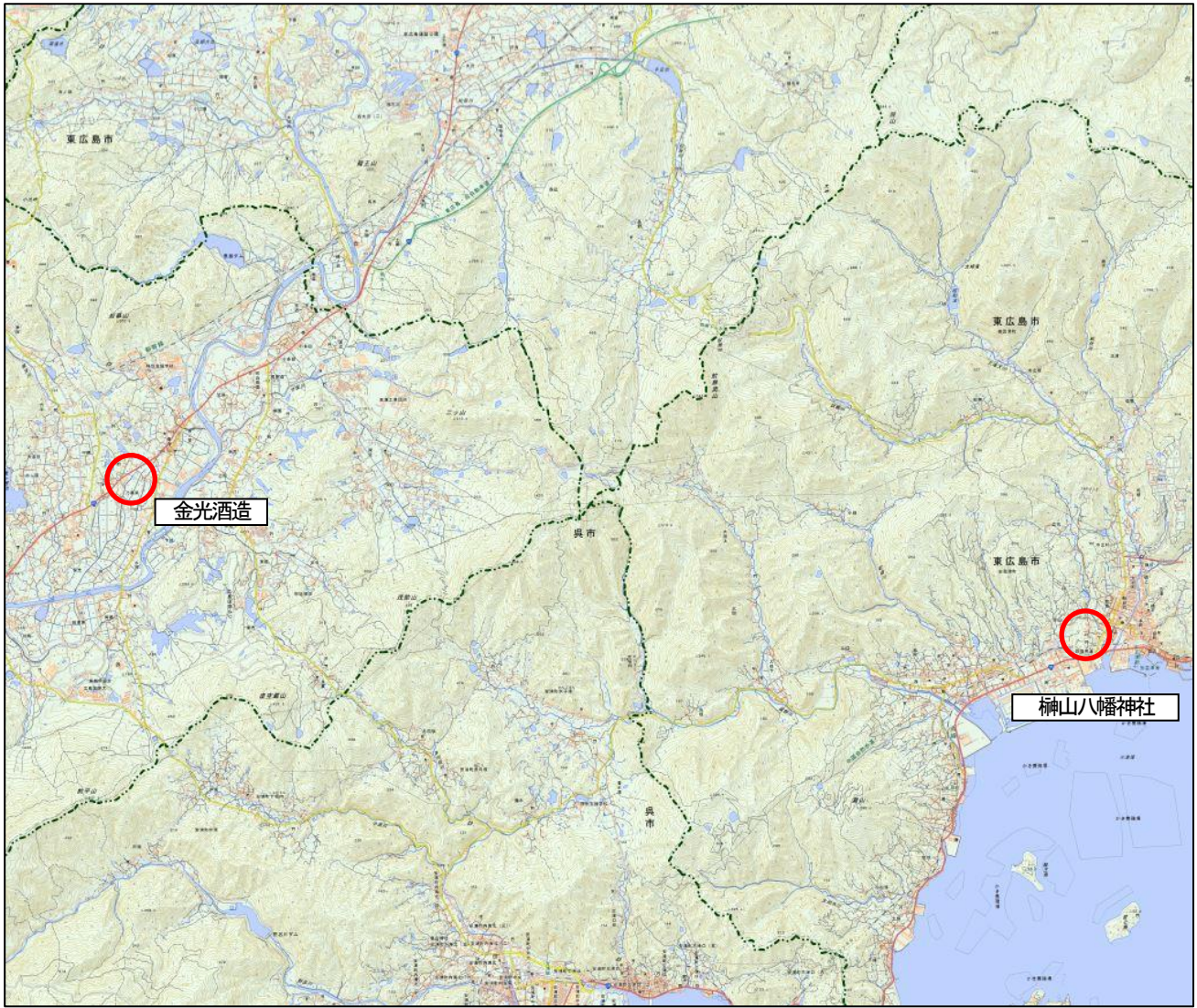
○種別

| | 産業 | | | 交通 | 官公庁舎 | 学校 | 生活関連 | 文化福祉 | 住宅 | 宗教 | 治山治水 | 他 | 計 |
|--------|-----|-------|-------|-----|------|-----|------|------|-------|-------|------|----|--------|
| | 1次 | 2次 | 3次 | | | | | | | | | | |
| 新規登録 | 2 | 23 | 11 | 1 | 1 | 8 | 1 | 2 | 59 | 23 | 0 | 2 | 133 |
| うち東広島分 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 14 |
| 累計 | 118 | 1,291 | 1,569 | 505 | 225 | 384 | 336 | 386 | 5,659 | 1,826 | 208 | 83 | 12,590 |
| うち東広島分 | 2 | 72 | 0 | 0 | 5 | 0 | 3 | 0 | 10 | 7 | 0 | 0 | 99 |

| | 建築物 | 土木構築物 | その他の工作物 | 計 |
|--------|-------|-------|---------|--------|
| 新規登録 | 113 | 3 | 17 | 133 |
| うち東広島分 | 11 | 0 | 3 | 14 |
| 累計 | 9,939 | 643 | 2,008 | 12,590 |
| うち東広島分 | 67 | 3 | 29 | 99 |

○新規登録文化財(東広島市分)

| 名称 | 所在地 | 建築年代等 | 特徴等 | 種別 | 基準 | |
|--------------|----------|----------------------|--|-----|------|---|
| 金光酒造離れ | 東広島市黒瀬町 | 大正後期 | 金光酒造は東広島市の南西部、黒瀬川流域に位置する。離れは主屋(登録範囲外)の南側に渡り廊下を介して建つ。磨き丸太の縁桁(えんげた)など数寄屋意匠を取り入れた酒造家の離れ。瓶詰所は受託の一部を、包装所は家財蔵を、それぞれ転用したもので、醸造施設の一部を構成する建物。仕込蔵は土蔵造り2階建てで、1階で仕込みを行う醸造施設の主要な建物。貯蔵蔵は仕込蔵に接して建つ、桁行39mと長大な土蔵。周囲からよく見え、所蔵場の景観を形成している。井戸小屋は木造平屋建てで、四隅に柱を立て、中央に石造で井桁を組んだ井戸を配す。酒造りには欠かせない水を供給する施設。門及び塀は主屋から東に延びる塀の中央に1間薬医門を開く。煙突は高さ12mのイギリス積み煉瓦造で、地域のシンボルとなる。 | 建築物 | 産業2次 | 1 |
| 金光酒造瓶詰所 | 東広島市黒瀬町 | 大正前期 | | 建築物 | 産業2次 | 1 |
| 金光酒造包装所 | 東広島市黒瀬町 | 明治前期 | | 建築物 | 産業2次 | 1 |
| 金光酒造仕込蔵 | 東広島市黒瀬町 | 明治前期/後期増築 | | 建築物 | 産業2次 | 1 |
| 金光酒造貯蔵蔵 | 東広島市黒瀬町 | 明治後期/大正後期増築 | | 建築物 | 産業2次 | 1 |
| 金光酒造井戸小屋 | 東広島市黒瀬町 | 昭和前期 | | 建築物 | 産業2次 | 1 |
| 金光酒造門及び塀 | 東広島市黒瀬町 | 昭和前期 | | 工作物 | 産業2次 | 1 |
| 金光酒造煙突 | 東広島市黒瀬町 | 昭和前期 | | 工作物 | 産業2次 | 1 |
| 榊山八幡神社本殿 | 東広島市安芸津町 | 明治40年/昭和前期改修 | 榊山八幡神社は瀬戸内海を臨む丘の上にある神社。本殿は明治40年の建築で、境内の奥に南面して建つ、重厚なつくり。拝殿及び幣殿は本殿正面の石段下に建ち、社頭(しゃとう)景観を重厚に演出している。神門及び塀は、本殿の四周を圍繞(いじょう)する門と塀。神門は一間腕木門で、森厳(さんげん)な本殿の景観を整えている。松尾神社本殿は酒造関係者が松尾大社から勧請(かんじょう)したもので、地域の酒造業繁栄の歴史を物語る社殿。護国神社本殿は拝殿前方の参道に建つ、村内戦没者を祀る社殿。随神門は三間一戸八脚門(さんげんいっこはつきやくもん)で、境内唯一の近世建築。 | 建築物 | 宗教 | 1 |
| 榊山八幡神社拝殿及び幣殿 | 東広島市安芸津町 | 明治40年/昭和58年改修 | | 建築物 | 宗教 | 1 |
| 榊山八幡神社神門及び塀 | 東広島市安芸津町 | 昭和15年 | | 工作物 | 宗教 | 1 |
| 榊山八幡神社松尾神社本殿 | 東広島市安芸津町 | 昭和4年頃 | | 建築物 | 宗教 | 1 |
| 榊山八幡神社五穀神社本殿 | 東広島市安芸津町 | 昭和28年頃 | | 建築物 | 宗教 | 1 |
| 榊山八幡神社随神門 | 東広島市安芸津町 | 天明2(1782)年頃/昭和10年代改修 | | 建築物 | 宗教 | 1 |



金光酒造及び榊山八幡神社の位置

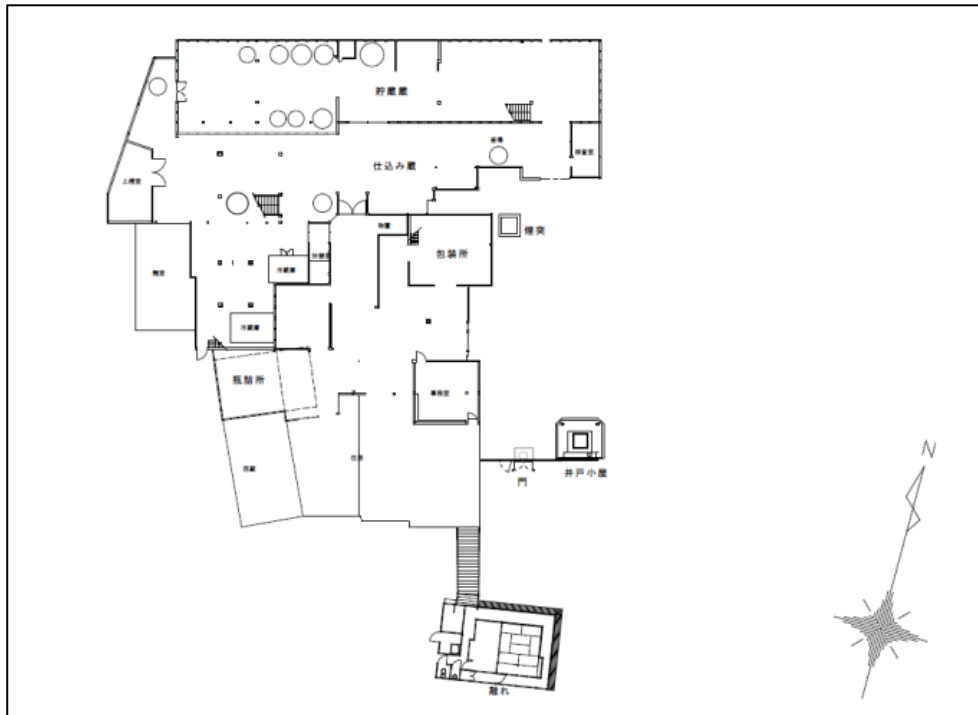


金光酒造 (黒瀬町乃美尾)



榊山八幡神社 (安芸津町三津)

※赤網が登録物件



金光酒造建造物配置図



金光酒造離れ (北から)



金光酒造瓶詰所 (西から)



金光酒造包装所・煙突 (東から)



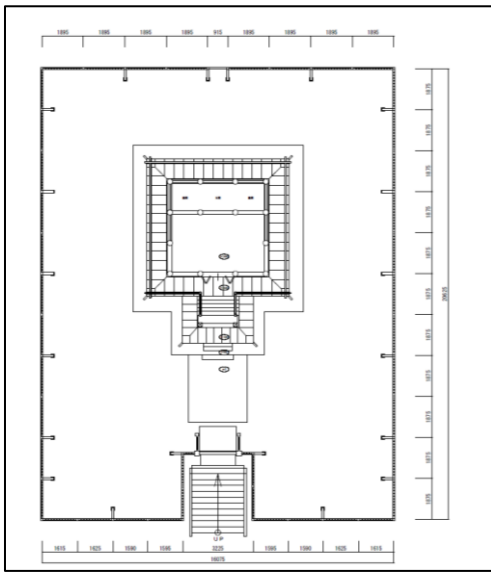
金光酒造仕込蔵2階 (東西棟)



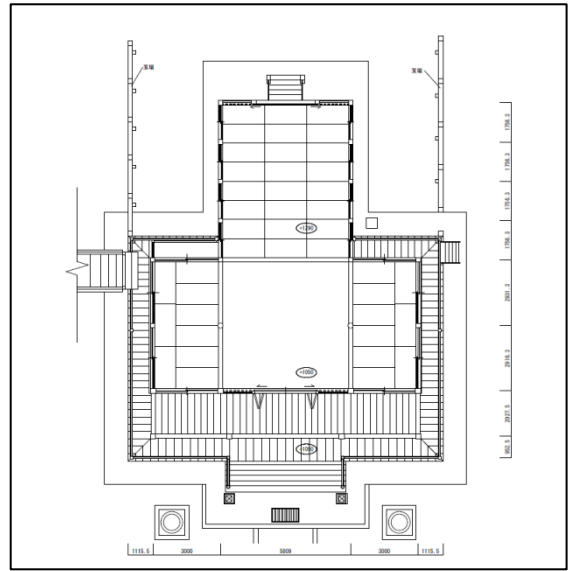
金光酒造貯蔵蔵 (北から)



金光酒造井戸小屋 (北から)



榊山八幡神社本殿、神門及び塀実測図



榊山八幡神社拝殿及び幣殿実測図



榊山八幡神社本殿（西から）



榊山八幡神社神門及び塀（南から）



榊山八幡神社拝殿（南から）



榊山八幡神社松尾神社（南から）



榊山八幡神社護国神社（南から）



榊山八幡神社随神門（南から）